

平成29年度 第10回 大学運営連絡会議事要旨

日 時 平成30年2月13日(火) 10時29分～12時00分

場 所 大学本部2階大会議室

出席者 学長，後藤理事，兒玉理事，寺本理事，和田理事，佐々木監事，早瀬副学長・全学教育機構長，板橋教育学部長，小坂芸術地域デザイン学部長，中村経済学部長，原医学部長，渡工学系研究科長，有馬農学部長，山下附属病院長，米山附属図書館長，宮武地域学歴史文化研究センター長

欠席者 岩本学長補佐，吉永学長補佐

陪席者 山下学長補佐，倉岡学長補佐，豊田学長補佐，穴井学長補佐，宮脇学長補佐，只木学長補佐，小林学長補佐，永田海洋エネルギー研究センター長，速水低平地沿岸海域研究センター副センター長，郭シンクロトン光応用研究センター長，西島肥前セラミック研究センター副センター長，西郡IR室長

○ 議事に先立ち，2月1日からの新教育学部長の紹介があった。

○ 学長から，平成29年度第7回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

【 報告・連絡事項 】

(1) 部局等の実行計画の進捗状況報告(最終)について

各担当理事から，本件について，〔Ⅱ〕十分には実施していないと評価している実行計画の状況について説明されるとともに，進捗状況の報告(最終)があった。また，寺本理事から，国際化をより進めるため各学部へ依頼している戦略目標について，教育学部と医学部は早急に提出していただきたい旨，国際戦略の充実を図るため，各学部で独自の海外受入・派遣の新規プログラムを考えていただきたい旨の発言があった。

次いで，只木評価室長から，総括として，進捗状況報告の評価についての見解等の説明があった。

(2) 安全保障輸出管理に係る外国人留学生取扱要項の制定について

寺本理事から，本件について，安全保障輸出管理の目的及び外国人留学生受け入れ時のチェックリスト等の取り扱いについての説明があった。また，

外国人留学生だけではなく、本学の教員、取引のある業者等にも同様にチェックを行う旨の発言があった。

経済学部長から、チェックリストの「技術」を確認する基準及びチェックリストの詳細について発言があった。

豊田学長補佐から、該非判定について、該当するかどうかはリストと照らし合わせて判定する旨の発言があった。

寺本理事から、すでに在籍している留学生についてもチェックリストで確認する旨、また、誓約を遵守できなかった者には規定に則った罰則を行う旨の発言があった。

また、学生を処罰する規定について、後藤理事から、各部局で対応を行い、最終的に評議会で報告していただく旨の発言があり、次いで、寺本理事から、危険物所持等の場合は法律に照らし合わせた罰則を行う旨の発言があった。

工学系研究科長から、外国人留学生が対象であるため、英語版を作っていただきたい旨の発言があった。

(3) その他

特になし。

【 各学部等からの報告・連絡事項 】

(1) 活動現況等について月例報告

各学部等から報告があった。

(2) その他

後藤理事から、情報企画委員会で学生のパスワードロック状況が報告されており、パスワードロックされた状態では、ラーニングポートフォリオ等の入力に支障をきたすため、部局等で学生へパスワードロックの解除とラーニングポートフォリオの入力を勧めていただきたい旨の発言があった。

【 その他 】

特になし。

以 上